

核兵器のない平和な世界へ

～核兵器禁止条約発効から3年、
日本も参加を！～

「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」へのご協力をお願いします

2024年10月11日、日本原水爆被害者団体協議会(被団協)がノーベル平和賞を受賞しました。

「再び被爆者をつくるな」と核廃絶を願う被爆者の声と、被爆の実相を世界に発信し続けてきた活動が評価されました。

こうした活動が2021年、核兵器の開発、製造、使用などを禁止する核兵器禁止条約の発効へとつながりました。条約には、73ヶ国の国と地域が批准(2024年10月現在)していますが、アメリカやロシア、中国などの核保有国、そしてアメリカの核の傘の下にある日本は条約に参加していません。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、パレスチナ自治区ガザ地区における武力衝突など、急速に変化する世界の平和情勢にあって、一刻も早く核兵器をなくす必要があります。

ノーベル平和賞の受賞を機に、世界は大きく変わる時です。唯一の戦争被爆国である日本は、核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶への歩みをすすめていくことが求められています。

コープみえでは、2021年より「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」に取り組んでおり、3年間で38,638筆の署名が寄せられています。まだ、署名がお済みでない方は、ご協力をお願いします。

この署名は、日本原水爆被害者団体協議会より日本政府に提出します。

内閣総理大臣 殿

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

被爆 75 年にあたる 2020 年 10 月 24 日、核兵器禁止条約の発効要件を満たす 50 カ国の批准書(加入書を含む)が寄託され、2021 年 1 月 22 日に発効となりました。核兵器の使用が国際法で禁止されたのです。

今や核保有国を含む世界の市民の多くが、核兵器が反人間的兵器で不要なものであることを知るところとなりました。

戦争による核攻撃を受けた唯一の国である日本政府は、核兵器の禁止から廃絶へ、今こそ先頭に立って世界をリードするときです。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を求めます。

名 前	住 所

この署名は日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。住所の記入は、県名から市町村までで、番地は省略しても構いませんが、「同上」、「//」はお控えください。署名は原則 1 人 1 回です。

【取扱団体】

生活協同組合コープみえ
〒514-0009
三重県津市羽所町 379 番地
TEL:059-271-8503

連絡先:日本原水爆被害者団体協議会(被団協)
〒105-0012
東京都港区芝大門 1-3-5
TEL:03-3438-1897
FAX:03-3431-2113